

短 報

島根県産サケ科魚類に寄生していたチョウモドキ*

長澤和也・河合幸一郎

Argulus coregoni (Branchiura: Argulidae) parasitic on salmonids in Shimane Prefecture, Japan

Kazuya NAGASAWA and Koichiro KAWAI

Abstract Specimens of the argulid branchurian *Argulus coregoni* Thorell, 1864 were collected from the body surface of masu salmon (*Oncorhynchus masou masou*) and amago salmon (*O. m. ishikawae*) in the San-no-tani Stream, a tributary of the Hikimi River within the Takatsu River system, Shimane Prefecture, Japan, in August 2015. These collections represent the third and fourth records for *A. coregoni* in Shimane Prefecture.

チョウモドキ *Argulus coregoni* Thorell, 1864 はチョウウ科に属するエラオ類の1種で、わが国ではサケ科魚類やアユ *Plecoglossus altivelis altivelis*, まれにコイ科魚類に寄生する(長澤, 2009; Nagasawa, 2011). 本種は、島根県内では高津川水系のゴギ *Salvelinus leucomaenis imbricus* とイシドンコ *Odontobutis hikimius* から記録がある(Nagasawa and Kawai, 2008; Nagasawa et al., 2014). 今回、筆者らは、同じく高津川水系の匹見川の支流、三の谷川(益田市匹見町道川元組, 34°38'33"N, 132°06'41"E)で採集したヤマメ *Oncorhynchus masou masou* とアマゴ *O. masou ishikawae* の体表からチョウモドキ(図1)を得たので、本種の島根県における第3および第4採集例として報告する。

2015年8月21日、三の谷川でヤマメ1尾(標準体長180mm)とアマゴ1尾(136mm)を釣獲し氷で冷やして広島大学に運び、外部・内部寄生虫を調べた。チョウモドキは体表に寄生しており、ヤマメから15個体(雄6個体, 雌9個体), アマゴから5個体(雄1個体, 雌4個体)を得て70%エタノール液で固定した。雄(n=7)は全長3.9-6.1(平均5.1)mm, 最大体幅2.5-4.0(3.1)

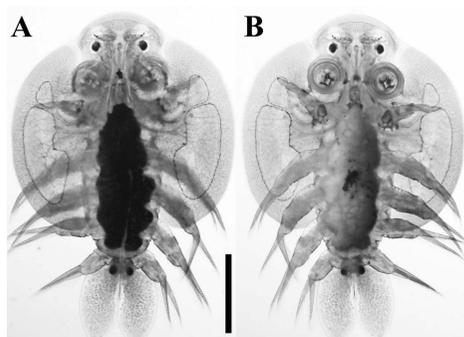


図1 高津川水系匹見川の支流、三の谷川産アマゴの体表から得られたチョウモドキ雌成体。生体標本(A, 背面; B, 腹面)。スケールは0.2mm。
Fig. 1. An adult female of *Argulus coregoni* from the body surface of amago salmon (*Oncorhynchus masou ishikawae*) in the San-no-tani Stream, a tributary of the Hikimi River within the Takatsu River system, Shimane Prefecture, Japan. Live specimen (A, dorsal view; B, ventral view). Scale bar: 0.2 mm.

mm, 雌(n=13)は全長3.8-10.0(6.3)mm, 最大体幅2.4-6.1(4.0)mmで、大形の雌は卵巣に卵を有していた。

本調査を含む筆者らの研究により、高津川水系の上流部に生息するサケ科魚類3種とイシドンコにはチョウモドキが寄生していることが明らかになった(Nagasawa and Kawai, 2008; Nagasawa et al., 2014; 本論文)。今後は他水系での本種の分布と宿主を調べることが必要であろう。なお、アマゴは島根県には本来分布しないので、今回採集した個体は放流魚かその子孫の可能性がある。

採集されたチョウモドキの標本は、後日、国立科学博物館に収蔵される予定である。

謝辞:本研究はホシザキグリーン財団から支援を受けて行われた。記して感謝する。

【文献】

長澤和也(2009)日本生物地理学会会報, 64: 135-148.

Nagasawa, K. (2011) *Crust. Monogr.*, 15: 15-21.

Nagasawa, K. and K. Kawai (2008) *J. Grad. Sch. Biosp. Sci., Hiroshima Univ.*, 47: 23-28.

Nagasawa, K., T. Kuwabara and H. Nakano (2014) *Biosphere Sci.*, 53: 33-36.

(長澤・河合: 広島大学大学院生物圏科学研究科)

*ホシザキグリーン財団委託業績 第101号